

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生涯学習推進課
 担当名: 社会教育・家庭教育支援担当
 内線: 6920 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P42	県立学校学習・文化施設地域開放事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	社会教育法第44条			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4	
						分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-7	
1 事業概要	埼玉県における生涯学習社会の構築をめざし、県民が主体的に学習活動に参加できるよう、県立学校の学習・文化施設(音楽ホール・図書館等)を学校教育に支障のない範囲で地域に開放する。 県立学校学習・文化施設地域開放事業 開放時間の減少に伴う報償費の減 △595千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県立学校・学習文化施設地域開放事業 1,337千円 春日部高校音楽ホール・図書館の開放 川越高校ほか2校の図書館の開放 川島ひばりが丘特別支援学校の開放 上尾かしの木特別支援学校の開放 (2) 事業計画 県民の学びを支えるために、学びの場として県立学校の学習・文化施設を開放する。 (3) 事業効果 ア 県民の学習機会の充実 イ 県有施設の有効活用 ウ 開かれた学校づくりの実現 平成28年度 10校 11,820人 平成29年度 10校 17,587人 平成30年度 10校 16,910人 令和元年度 10校 11,508人 令和2年度 9校 2,711人 令和3年度 8校 8,918人 令和4年度 7校 9,926人 (4) 補正予算の概要 当初の見込と比べ、開放時間が減少したことによる報償費の減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料								
決定額	△595							△595	1,337	
現計額	1,932	671						1,261		

事業内訳書

事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業		
単位事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業	予算額	△ 595千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△595	—	
合計	△595	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△595	—	管理指導員・管理指導補助員謝金の減
合計	△595	—	